

教育委員会会議 平成 25 年 10 月定例会 会議録

(14 : 00)

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条 2 項の規定による。

4. 前会会議録の承認

全員賛成

非公開事案の採決

議事の前に、6. 議事(1)議案 は津山市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項の規定に該当するとして、以上 1 件の非公開を全員一致で可決承認。

5. 教育長等の報告

今回は該当なし。

6. 議事

(1) 議案

津山市文化施設検討懇談会要綱の制定について(文化課)

概要説明

6 月議会で美術館建設の要望に対して、文化施設検討懇談会を設けて検討することとなり、これを受けて津山市文化施設検討懇談会を設置するための要綱を定めるもの。同懇談会は、芸術文化施設に関する市民の要望、意見を広く聴取し、もって芸術及び文化の発展に寄与し、芸術文化施設の充実を図ることを目的とし、津山市の文化施設の改修、建て替え、新設を含めた施設整備について意見や助言を求める。検討対象施設は、施設の老朽化と収蔵庫不足が課題となっている郷土博物館、施設の老朽化が問題となっている津山文化センター、以前から懸案となっている美術館の 3 件。設置期間が短いため、今後の大きな方向性についての検討を行い、平成 26 年度以降は各施設に関する検討委員会を設置し、更に検討を重ねる予定である。

全員の挙手により原案どおり可決承認

(2) 報告

津山市学校施設更新整備方針の策定について(学校施設課)

概要説明

平成 20 年度から耐震化事業に取り組み、その中で大規模な改修も行ってきたところである。平成 26 年度末で本事業が完了する状況にある。市内の学校施設には現在 182 棟の建物があり、その中で耐震化事業に関わるものが 80 棟、残りの約 100 棟の中には約 30 年程度を経過しているものが 75 棟ある。将来の学校施設の在り方を見据えながら、山積する課題に的確に対応するために、学校施設全体について中長期的な整備方針を策定し、計画的かつ迅速な整備を行うため整備方針を策定するもの。基本的事項としては、学校施設は建築後 70 年使用を目途とする。改修・更新等の工事にあたっては、国の補助制度等の有効な活用を図る。工事の優先順位は、評価事項を定め数値化し劣化が著しい個所から順次進めるなどである。改修内容は、今まで開放型形式の廊下であった校舎は内廊下形式へ変更する、スチールサッシはアルミサッシに交換していく。その他、黒板や消防設備等様々なものがあり、耐用年数は異なるが客観的に評価して年次的に改修していく。また、円滑な施設整備を推進するため、教育委員会内に学校施設整備委員会を設置する。委員は、学識経験者など第三者を含めた構成とし、津山市学校施設更新整備方針に基づく年次的な改修計画策定において、改修による長寿命化の可能性、人口動態を踏まえた学校施設全体の態様等、多角的な視点から改修工事の内容や工法などの検証、検討を行う。

(非公開)
削除

7. その他

(1) 各課からの報告

生涯スポーツ功労者文部科学大臣表彰について(スポーツ課)

概要説明

平成 25 年度生涯スポーツ功労者として、津山市 石本直樹氏が 10 月 11 日に東京都にて表彰された。岡山県パワーリフティング協会理事長で、ベンチプレス選手であり、先般の 2013 アジアベンチプレス選手権大会(マスターズ)では金メダルを獲得されている。

岡山県教育関係功労者表彰について(学校教育課)

概要説明

教育相談等の教育活動に尽力したことで、北陵中学校 宗森研介指導教諭が岡山県教育関係功労者表彰されることとなった。11 月 1 日岡山県庁にて表彰される。

優良 P T A 文部科学大臣表彰について(生涯学習課)

概要説明

一宮小学校 P T A が平成 25 年度優良 P T A として、文部科学大臣表彰されることが決定した。11 月 19 日に東京都において表彰される。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会会議 11 月定例会を、平成 25 年 11 月 26 日(火)午後 1 時から開催。
全員賛成により決定。

8. 閉会

(14 : 55)